

WAAIM **エイジングケアアワード** **2022**

企画趣意書

主催／一般社団法人国際先進医療統合学会
協力／Global Unity Japan

2022年7月15日
WAAIMエイジングケアアワード2022選考委員会

WAAIMエイジングケアアワードとは？

WAAIMエイジングケアアワードは、主催者である一般社団法人国際先進医療統合学会（WAAIM）が、アンチエイジング医療やエイジングケアスピリッツについて、多くの方々に正しく認知、理解していただくために、その啓蒙・普及を図る目的で開催しています。

WAAIMエイジングケアアワードには、「大賞」「奨励賞」などの授賞部門があり、部門別に毎年1回選出、表彰される賞です。第1回は、A4M JAPANアンチエイジングアワードとして、2019年に開催いたしました。

選考基準－WAAIMエイジングケアアワード

WAAIMエイジングケアアワード各部門の受賞者は、主催者である**WAAIMエイジングケアアワード**選考委員会により各候補者の中から厳正に選考し、決定されます。
(尚、選考委員会の選考過程は非公開とさせていただきます。)

「大賞」「奨励賞」などの他にも、その年度により、「功労賞」「国際賞」「学術賞」「特別賞」などを選出し、表彰する場合があります。

各賞基準－WAAIMエイジングケアアワード

■大賞－1名

日本を拠点に活動し、アンチエイジング医療やその考え方、イメージ、スピリッツを啓蒙、普及されたと評価される方。その象徴となる方。

■奨励賞－1名～

主として日本を拠点に医学、スポーツ、音楽、芸術、文学、政財界、放送文化、芸能など各界での活躍が、エイジングケアスピリッツに通じ、その発展、普及に寄与されたと評価される方。

発表・授賞式—**WAAIMエイジングケアアワード2022**

■受賞者発表

WAAIMエイジングケアアワード2022の受賞者発表は、2022年9月に行います。詳細は別途ご案内いたします。（既発表済み）

■授賞式

WAAIMエイジングケアアワード2022の授賞式は、2022年11月6日（日）に大阪市・リーガロイヤルホテル大阪で開催される**グローバルユニティジャパン「グランプリファイナル日本大会」**内で、受賞者をお招きして実施致します。
詳細は別途フライヤーをご参照ください。

■受賞者コメント・取材対応について

受賞者のコメントについては、授賞式当日ステージ上にてインタビュー予定です。

取材お申込みについては、WAAIM事務局までお問い合わせください。

主催者・選考委員会①－WAAIMアエイジングケアアワード

■主催者一 一般社団法人国際先進医療統合学会(WAAIM) World Academy of Advanced Integrated Medicine

一般社団法人国際先進医療学会（WAAIM）は、2017年に設立された21世紀の新しい医療を「共有」「発展」「浸透」で推進する医学会です。本学会は、抗老化医学を中心とした先進医療、統合医療などを臨床科学的に研究・調査・追究し、病気の治療、健康の増進に寄与することを目的に設立されました。本学会独自の認定制度により、これらの医療を安全且つ効果的に実践できる臨床医や施術者の育成を図っています。また、広く一般市民に正しい情報を公開し、啓蒙・普及を推進しています。

■ホームページ <http://waaim.or.jp/>

主催者・選考委員会②－WAAIMEイジングケアアワード

■主催者・選考委員会—一般社団法人 国際先進医療統合学会 (WAAIM)

設立 2017年10月

代表理事 山本 慎吾 (医療法人社団蒼樹会 山本整形外科理事長)

理事 上符 正志 (銀座上符メディカルクリニック 院長)

細野 孝郎 (医療法人聖光園細野診療所 所長)

松山 夕稀己 (米国抗老化医学会日本支部支部長)

田中 光顯 (アウトバーン株式会社代表取締役)

HP <http://waaim.or.jp>

事務局 兵庫県神戸市中央区北長狭通5-1-2 太陽ビル6F601号室

TEL:078-335-6350 FAX:078-335-6359 Mail:info@waaim.or.jp

■協力

Global Unity Japan

●公式WEBサイト <https://www.global-unity-japan.jp/>

主催／一般社団法人国際先進医療統合学会(WAAIM)

WAAIM

エイジングケアアワード 2022

WAAIM AgingCare Awards 2022

受賞者発表

大賞受賞者－WAAIMEイジングケアアワード2022

■大村 崑さん(作曲家・90歳)

【選考理由】

2022年に90歳を迎えた今も現役俳優として活躍を続け、日本映画最高齢90歳での主演映画にも出演されました。この映画は、2023年に公開予定になっています。

奥様である岡村瑤子様と共に、ストイックな健康管理に努められ、2018年には86歳から筋トレを開始し、90歳になった現在も継続しておられます。

まさにエイジングケアの見本ともいえるライフスタイルに敬意を表すとともに、ますますのご健勝とご活躍を祈って、大賞を授与することとなりました。

【プロフィール】

1931年兵庫県生まれ。20歳前に肺結核により右肺を切除し、「限られた生命なら好きなことをやろう」と喜劇の世界に足を踏み入れる。

テレビ黎明期の1959年に毎日放送の「番頭はんと丁稚どん」で人気。1965年「日清ちびっこのどじまん」で司会者としても人気を博す。

その後の活躍は枚挙にいとまがないが、最近では「赤い霊柩車シリーズ」での山村紅葉とのコミカルな掛け合いが好評。

奨励賞受賞者－WAAIMエイジングケアアワード2022

■久代 グレイス・オースチンさん(医学博士)

【選考理由】

専門である薬学、健康科学、予防医学、アンチエイジング医学の分野で、講演・教育を行うと共に、数多くの学会や財団の評議員・理事を歴任。

全米・全カナダで日本語放送「Dr.Graceの幸せトーク」を8年間受け持つ。

脳と身体のアンチエイジング、ヘルシーエイジング、ビューティエイジングを通して、女性がより美しく輝いて生きるための生活術を提言。

日本、米国において正しい普及を行ってこられました。その活動に敬意を表して、奨励賞を授与致します。

【プロフィール】

慶応義塾大学薬学部卒。同医学部大学院。米国のパシフィック・ウエスタン大学で博士課程修了医学博士。趣味はダンス、冒険旅行、料理、読書、書道。著書も多数。

【所属学会・協会（抜粋）】

A4M（American Academy of Anti-Aging Medicine）、Alzheimer Association、Age Management Medicine、国際臨床栄養医学会評議員、健康科学学会評議員、国際統合学会（国際個別化医学会）国際顧問など。